

男女の生き方考える 阿南



男女の生き方について意見交換する有識者ら＝阿南市文化会館夢ホール

男女共同参画社会の実現を目指し、阿南市で昨年10月に日本女性会議を開いたメンバーが、男女の生き方を考えるフォーラムを同市富岡町の市文化会館夢ホールで開いた。

有識者ら5人が「創ろう！私のオリジナルライフ」をテーマに意見交換。社会心理学が専門の市場恵子さん(63)は、超高齢化社会を生き抜く方策として「家族や親族だけでなく、困ったときに助ける友人や地域のネットワークづくりが大切」と訴えた。

終活カウンセラー協会の武藤頼胡代表理事

(43)は「後悔のない人生を送るため自分を見つめ直し、趣味やボランティアなど、自分らしく生きる活動を見つけては」と提案した。

市社会福祉協議会の齋芳宏企画推進係長(45)は、定年後の男性の社会的孤立を防ぐ新たな取り組みとして、高齢男性を対象に開いている介護ヘルパー研修会を紹介した。

昨年の女性会議で高まった男女共同参画の機運を一過性で終わらせないためにフォーラムを催した。

(阿部研一)

【紙面編集】岡本直也